

パソコンスピード認定試験 日本語英 文

ワープロソフトを使用して制限時間内に入力した文字数により級・段を認定します。

❖ 検定試験のねらい

ワープロソフトの利用を通じて、正確かつ迅速な入力技能を身につけることを目的として実施。

正確かつスピーディに文章を入力することができます。



❖ 試験実施日(年4回)

- ① 7月第2日曜日
 - ② 10月第2日曜日
 - ③ 12月第2日曜日
 - ④ 2月第4日曜日
- 試験日は届出により前後10日間の移動が可能です。

❖ 試験会場

本協会指定会場
●申し込みのあった各大学、各学校および教室が試験会場校となります。ただし、原則として受験者が10名以上であることを要します。

❖ 受験料

日本語	英文
1,200円	1,200円

パソコンスピード認定試験は、日本語と英文それぞれで独立した試験です。

❖ 試験基準

日本語

内 容	試験時間内に問題文どおりに入力する。
試 験 時 間	10分間(印刷の時間は含まない)
認 定 基 準	試験時間内に入力した純字数により以下の初段・級を認定する。 初段… 1,500文字以上 1級… 1,000文字以上 2級…700文字以上 3級…500文字以上 4級…300文字以上 5級…100文字以上
採 点 方 法	1ミスにつき1文字減とする。(初段・各級とも同じ) 純字数=総字数-ミス数
問題文書式	用紙サイズ…A3判 見開き 1行の文字数…40文字 1ページの行数…36行 文字フォント…MS明朝 文字サイズ…10.5ポイント
解答用紙書式	A4判縦
書式の減点	1行の文字数が40文字でない場合、1ページの行数が36行でない場合は減点とする。

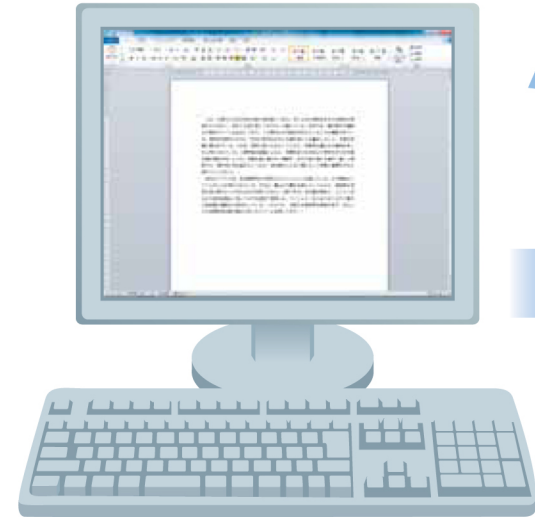
英 文

内 容	試験時間内に問題文どおりに(ストレートに)入力する。各行末の改行位置も問題どおりとする。(行末でエンターキーを押し強制改行する)
試 験 時 間	10分間(印刷の時間は含まない)
認 定 基 準	試験時間内に入力した純ストロークス(純字数)により以下の初段・級を認定する。 初段…3,000ストロークス以上 1級… 2,000ストロークス以上 2級…1,400ストロークス以上 3級…1,000ストロークス以上 4級… 600ストロークス以上 5級…200ストロークス以上
採 点 方 法	1ミスにつき2ストロークス減とする。(初段・各級とも同じ) 純ストロークス=総ストロークス-(ミス数×2)
問題文書式	用紙サイズ…A3判 見開き 1行のストロークス…76ストロークス以内 1ページの行数…29行 文字フォント…Courier New 文字サイズ…12ポイント
解答用紙書式	A4判縦
書式の減点	改行箇所、改ページ箇所は問題文どおりでない場合は減点とする。

問題 (日本語)

日本語ワープロソフトを使用して試験時間内に入力した文字数で認定級を判定します。

試験時間10分



ワープロソフトを使用して入力

印刷

解答



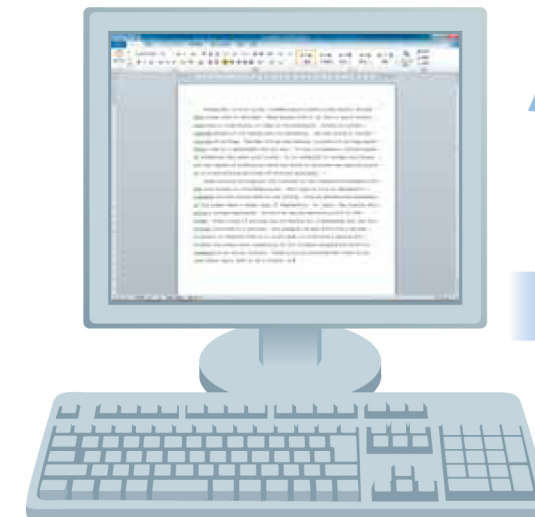
採点方法

総字数-ミス数

問題 (英文)

英文ワープロソフトを使用して試験時間内に入力したストロークス数で認定級を判定します。

試験時間10分



ワープロソフトを使用して入力

印刷

解答



採点方法

総ストロークス数-(ミス数×2)

